

予算

市民一人あたりの歳出額（目的別歳出から）

一般会計歳出予算を市民一人あたりに換算すると、**76万7,351円**。(令和2年2月末現在の住民基本台帳人口2万7,240人による) 目的別にすると次のようになります。



民生費 18万1,325円



農林業費 4万6,224円



土木費 7万251円



公債費 9万1,031円



衛生費 10万9,361円



商工費 3万8,471円



教育費 10万2,038円

公債費とは、市の借入金返済のために使われるお金で、一般会計歳出予算全体の11.8%を占めています。

令和2年度の各会計予算は、「総合計画」や「総合戦略」の具現化、事業の選択と集中の徹底、持続可能で健全な財政運営の維持といった基本的な考え方にに基づき予算編成をいたしました。各会計予算の概要と令和2年度に行う主な事業についてお知らせします。

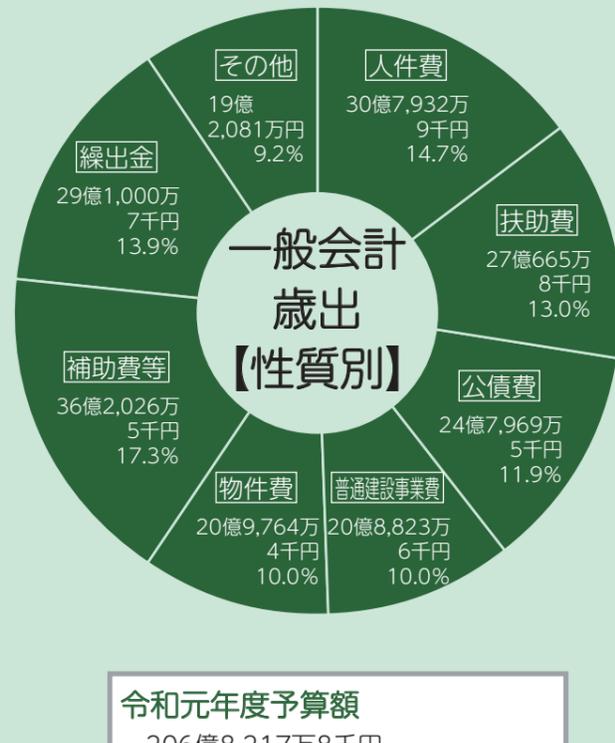
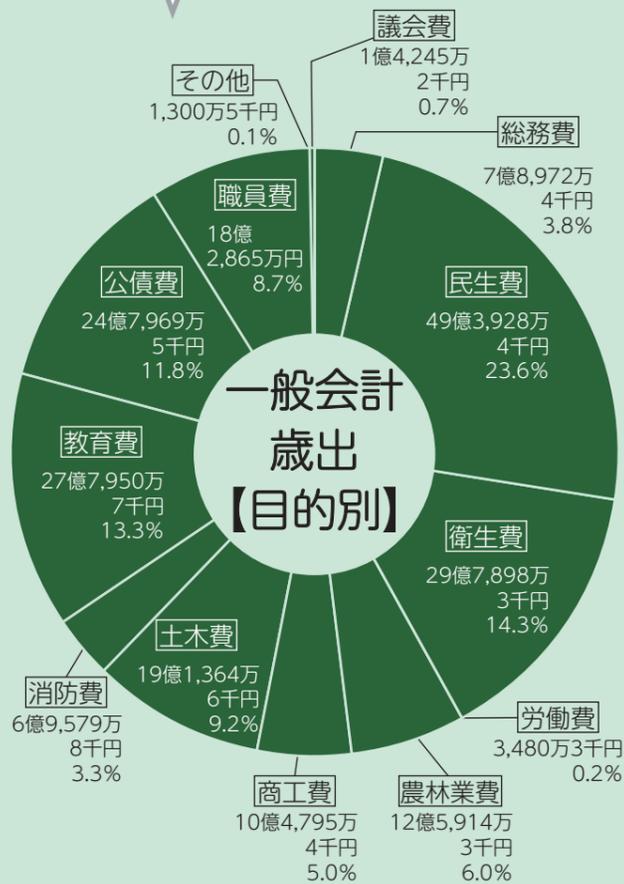
市の財政は3つの会計に分かれています

一般会計
土木費や教育費など市民サービスを行う「行政運営の基本となる会計」のことをいいます。

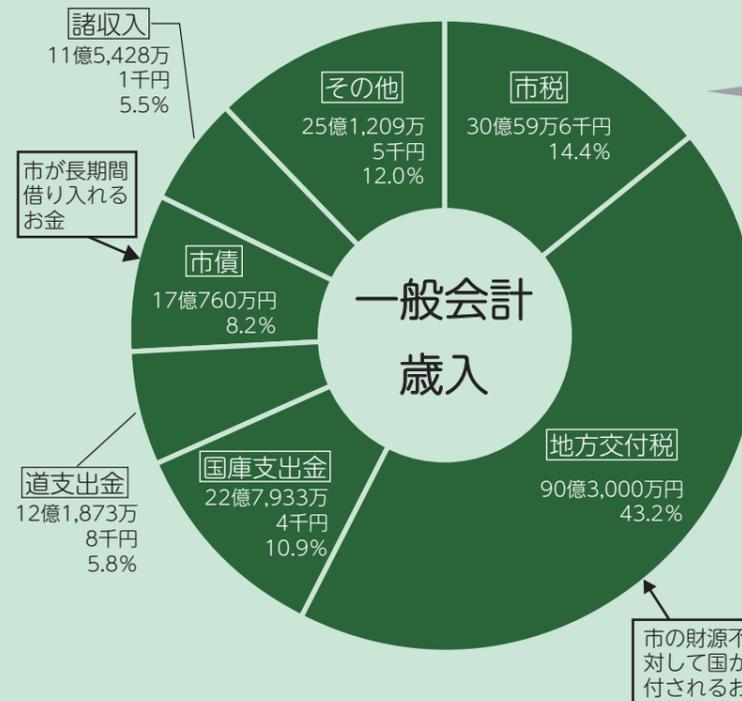
特別会計
特定の事業やサービスを提供するために利用者からの保険料や使用料などを財源として「事業を運営するために使い道が決まっている会計」のことをいいます。

企業会計
自ら事業を行い、その事業で得た財源で運営する、「民間企業と同じように経理をする会計」のことをいいます。令和2年度より「下水道事業会計」が企業会計に移行しています。

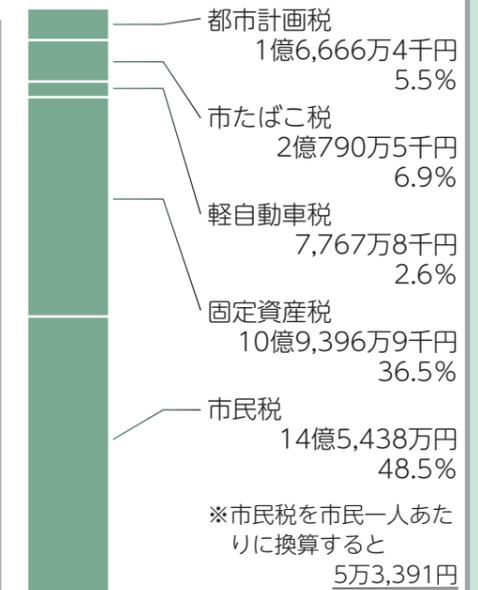
会計名	予算額
一般会計	209億264万4千円
特別会計	
国民健康保険【保険事業】	29億4,940万6千円
国民健康保険【直診】	2億1,437万7千円
介護保険【保険事業】	26億3,086万9千円
介護保険【サービス事業・名寄】	3億3,674万6千円
介護保険【サービス事業・風連】	8,944万1千円
食肉センター事業	5,634万2千円
後期高齢者医療	4億2,923万2千円
市立大学	19億2,799万6千円
小計	86億3,440万9千円
一般会計+特別会計	295億3,705万3千円
企業会計	
病院事業会計	124億231万3千円
水道事業会計	13億2,486万6千円
下水道事業会計	21億9,807万6千円
小計	159億2,525万5千円
総計	454億6,230万8千円



令和元年度予算額
206億8,217万8千円
※2億2,046万6千円の増(1.1%増)



市税の内訳



一般会計予算総額

209億264万4千円

予算の詳しい内容は市ホームページから見るができます



名寄市ホームページトップページ
<http://www.city.nayoro.lg.jp/>

暮らしの情報

市政・行政情報

財政状況

予算

令和2年度予算

◆予算についての問い合わせ 財政課財政係(名寄庁舎3階) ☎01654③2111(内線3331・3332)

Ⅲ 自然と調和した環境にやさしく快適で安全安心なまちづくり

(仮称)名寄高校駅設置事業

名寄高校生の利用が多い東風連駅を名寄高校前に移設し、通学の利便性および名寄高校の魅力向上を目指します。令和2年度は移設に係る実施設計を行います。



【担当課：総合政策課】

【新規事業】1,369万7千円

瑞生団地・栄町55団地整備事業

瑞生団地では、建替えのための基本となる建物仕様など、整備に関する計画をつくります。
栄町55団地では、長寿命化や居住性向上など、住戸改善を実施するための具体的な計画をつくります。

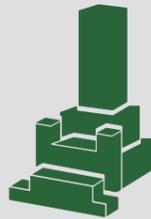


【担当課：建築課】

【新規事業】1,800万円

合同墓建設事業

市民ニーズが高い市営の合同墓を緑丘霊園内に設置し、利用を希望する市民などが合同で納骨できる環境を整えます。



【担当課：環境生活課】

【新規事業】900万円

まるごとまちごとハザードマップ整備事業

居住地域をまるごとハザードマップと見立て、生活空間である「まちなか」に水防災にかかる看板など（想定浸水深や避難場所の情報など）を設置します。



【担当課：防災担当】

777万7千円

Ⅳ 地域の特性を活かしたにぎわいと活力のあるまちづくり

哺育・育成センター整備事業

酪農家の作業負担軽減による規模拡大や優良後継牛の育成を図るため、JAが取り組む哺育・育成センター整備に対する支援を行います。



【担当課：農務課】

【新規事業】4億7,600万円

森林環境譲与税の活用

森林環境譲与税を有効に活用して、森林整備や森林の管理を行う人材育成・担い手確保、木材の利用促進を図ります。



【担当課：耕地林務課】

【新規事業】2,448万9千円

Ⅴ 生きる力と豊かな文化を育むまちづくり

学校教育情報化推進事業 重点

小中学校で情報活用能力を育成するために必要な情報機器およびネットワーク環境の整備を行います。



【担当課：学校教育課】

【新規事業】8,495万8千円

智恵文小学校校舎改築(小中一貫教育)事業

智恵文小学校校舎の耐震化と、小中一貫教育の推進を図るため、校舎を智恵文中学校に併設するための基本設計と耐力度調査を行います。



【担当課：学校教育課】

【新規事業】1,230万円

特に中心的な事業をピックアップして紹介します!



主な事業

令和2年度の主な事業を、名寄市総合計画(第2次)中期基本計画で示されたまちづくりの基本目標ごとに分類してお知らせします。

I 市民と行政との協働によるまちづくり

旧公設地方卸売市場の解体

市有財産の有効活用のため、現在、使用してなく老朽化が進んでいる旧公設地方卸売市場を解体します。解体後の跡地については、陸上自衛隊と駐屯地の宿舎建設に向けた協議を進めていきます。



【担当課：産業振興課】

1億7,000万円

移住促進・支援事業 重点

名寄市の魅力を発信するとともに、移住体験環境を整備し、移住を推進します。また、首都圏からの移住者に対して、移住・起業・就業に係る交付金を支給します。



【担当課：総合政策課】

543万5千円

Ⅱ 市民みんなが安心して健やかに暮らせるまちづくり

保育所整備事業 重点

市立保育所は、築後40年が経過し老朽化が進んでいることから、子どもたちに安全で快適な保育環境を提供するため、将来の保育ニーズ量や立地適正化計画等を踏まえ、新保育所の整備に向けた基本設計を行います。



【担当課：こども未来課】

【新規事業】1,180万円

高齢者等ごみ出し支援事業

高齢者・障がい者などで身体の状況や認知症などにより、ごみ出しが困難な世帯のごみ出しを支援するため、訪問介護事業所などに協力をいただきながら支援環境を整えます。



【担当課：環境生活課・高齢者支援課】

【新規事業】126万5千円

乳幼児等医療給付事業 重点

令和2年10月受診分から助成対象を拡大し、小学生の通院医療費の全額助成を開始します。子育て世帯の経済的負担を軽減することで乳幼児などの疾病の重症化を防止します。



【担当課：こども未来課】

【拡充事業】6,979万1千円

清峰園特殊浴槽設備整備

より質の高い安全・安心な入浴サービスの提供を図るため、老朽化した特殊浴槽設備の更新を行います。



【担当課：高齢者支援課】

2,403万5千円